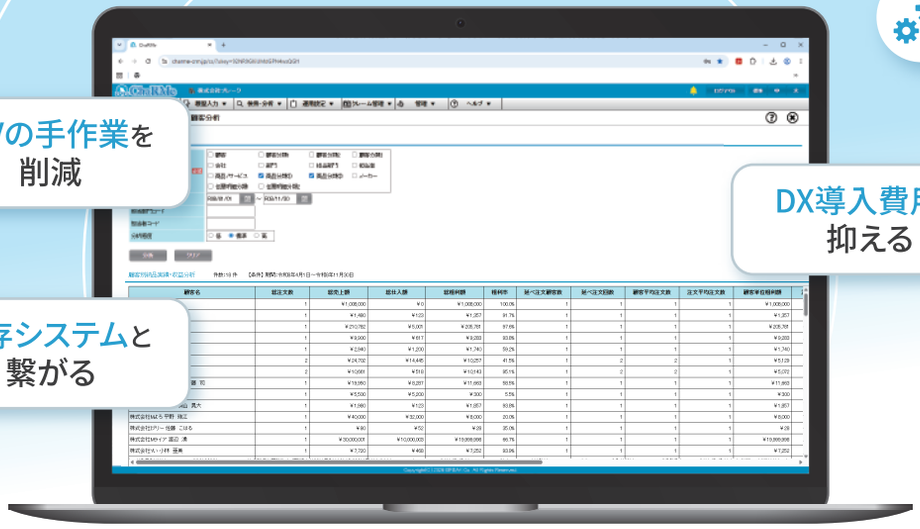
ChaRMe

システム間のデータ連携を、もっとシンプルに。

ChaRMeは、既存システムとつながり、企業のDXを支えます



これまで異なるシステム間でデータを連携するには、CSVの出力・入力や、コードや区分の違いを変換する専用の連携プログラムが必要でした。
ただデータを同期したいだけなのに、多くの操作や作業が必要となり、煩雑になってしまいます。

これまでの異なるシステム間のデータ連携

Aシステム → 出力 → CSV json など → 入力 → 連携プログラム → 出力 → CSV json など → 入力 → Bシステム

ChaRMeなら DXの素早い実現 をお手伝い!

ChaRMeでデータ連携

Aシステム → 自動転送 → ChaRMe API → 自動転送 → Bシステム

- CSVの出力・入力の操作を省き、連携処理をシンプルにすることで利用者の手間を削減できます。
- 他システムがAPI連携に対応していれば、独立した連携プログラムも不要に。
- 開発工数や保守負担を削減できるので、DX化に向けた導入費用を抑えられます。

「CSVの出力・入力が面倒…」
そんなデータ連携のお悩み、ChaRMeにお任せください。

BREAK 株式会社ブレーク
〒940-0071
新潟県長岡市表町1-11-1 長岡フロントビル3F
お気軽にお問い合わせください
0258-34-9844
https://break.ac

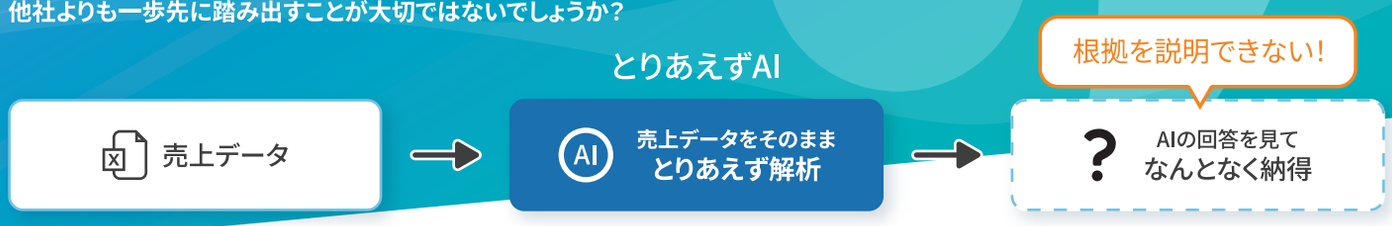
ChaRMe

「とりあえずAI」から「成果につながるAI活用」へ

“なんとなくAI”、卒業。

AIで差をつけて生き残るための次の一歩

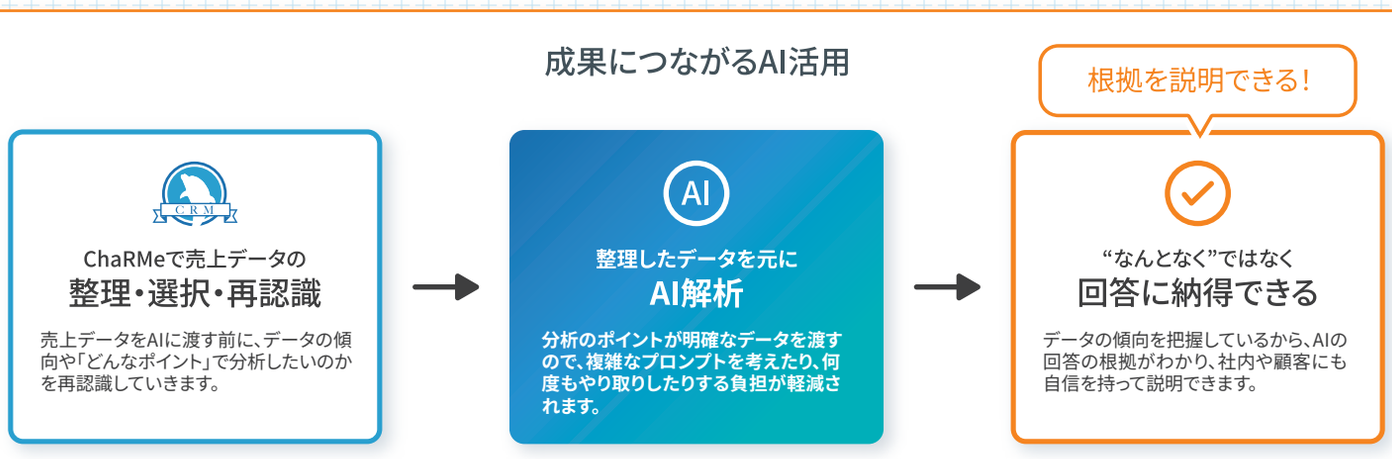
すでに業務の効率化や文章作成・添削作業などにAIを利用している企業は多く、AIは日常業務に欠かせないツールのひとつです。
これからのAI時代に生き残るためには、ただAIを活用するだけでなく、自社業務をより効率的に遂行するためのAI活用に、
他社よりも一歩先に踏み出すことが大切ではないでしょうか？



そのAIの回答 “なんとなく”で納得 していませんか？

AIの回答が、どのような情報や傾向をもとに導き出されたのかを理解し、社内や顧客に正しく伝えることが、これからは求められていきます。
AIが普及した現在、AIの回答をそのまま見せるだけでは、他社との差別化は難しくなっています。

AI活用を次のステージへ



AIの精度がどれだけ上がっても100%正しいとは限らない。
間違いに気づけるのは、データを理解した「人」だけ。

AIを正しく活用し、業務のお悩みを一緒に解決していきましょう。まずはBREAKにご相談ください。

BREAK
株式会社ブレーク
〒940-0071
新潟県長岡市表町1-11-1 長岡フロントビル3F
お気軽にお問い合わせください
0258-34-9844
https://break.ac